

発言No. 1

受付No. 7

令和5年11月21日

16時 35分 受付

一 般 質 問 発 言 通 告 書

議席番号 16 番

氏名 芦 谷 英 夫

答弁を求める者

(○をつける)

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1、市政推進の態勢について

- ①マニフェスト大賞優秀賞を受賞されたが、どのようなことが評価されたのか、そのことをこれからの市政推進にどうかすのか、さらに加速させるのか。
- ②浜田市総合振興計画では、A順調、B一定の進捗がある、が86%を占めている。行財政改革実施計画では、進捗あり、計画どおりの成果があった、計画どおり実施した、のA評価が87%、などとなっており、このように内部での評価は高いが、人口の減少、経済の低迷など市勢の動向に比べるとかけ離れているがどうか。

2、高校入学者を増やす施策について

- ①高校魅力化に取り組まれているが、特筆すべき事例があるのか。高校の知名度がアップし認知度が高まった、県内外に情報が発信できた、などの事例があるのか。
- ②これまでにない新しいことに取り組む、新たな情報の発信によって、市外からの入学者を増やすことが重要であるが、現在県立3校の市外からの入学者数の状況はどうか。

3、観光推進の態勢づくりについて

- ①美又温泉が温泉総選挙2023「うる肌部門」で全国1位、旭温泉がリフレッシュ部門で2位となるなど期待が高まっているが、また巡ってきた全国に売り出す絶好のチャンスであるが、具体的にどのような施策を打ち出すのか。
- ②県立大学教授によるSNSを使った、石見神楽の情報発信の研究について質問したが、いま美又温泉で石見神楽ファンの開拓をめざし、舞台袖に字幕で表示し、神楽の説明、口上の紹介など神楽鑑賞を助ける仕組みを実践しているが、これに応えこれをどういかして行くのか。

4、学校の働き方改革の状況について

- ①校務支援システムを導入されるが、教職員の具体的な校務負担の軽減はどのように進むのか、その状況とどのような成果があがるのか。

- ②部活の地域移行はどのような計画で進め、スポーツ団体の育成強化や指導者の発掘やその支援など、いまの状況はどのようなになっているのか。

5、学校給食について

- ①賄材料費、燃料費、電気代などが高騰しており、他市では給食費を引き上げる動きもあるが、物価高騰への対応と給食費引き上げに対する浜田市の現状はどうか。
- ②公会計化を導入するよう再三質問してきたが、校務支援システムを稼働させその後、検討するとされてきたが、公会計化を導入することのこれからの計画など、どのように考えているのか。

—以上—

発言No.

3

受付No.

9

令和 5 年 11 月 22 日
8 時 57 分 受付

一 般 質 問 発 言 通 告 書

議席番号 20 番

氏名 西 田 清 久

答弁を求める者 ☐ 市長 ☐ 教育長 ☐ 監査委員 ☐ 選挙管理委員会委員長
(○をつける) 農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1 浜田市におけるインバウンドの現状と推進について

① 9月定例会議で同僚議員から外国人観光客の動向について、一般質問があったところだが、答弁では主に宿泊を伴う労働者も含めた数値で示されたように思う。宿泊を伴わない日帰り観光、体験ツアーなどで外国人が浜田市にどのくらい訪れていると思われるか認識について問う。

② カナダに本社があるGアドベンチャーズが実施する日本の裏側ツアーが活発に行われている。浜田市においては2月末から12月末までの期間に月3～4回、最大15人の外国人が石州和紙会館等に訪れて創作や文化体験が行われ、次年度の予約もかなり先まで入っていると聞くが、この事業を継続して受け入れるための課題と市の支援策について問う。

2 地域における定住住宅の確保について

① 6月定例会議の一般質問で取り上げた弥栄地域における農業研修生、技能実習生等、就農希望者に対する入居可能な住宅の戸数について改めて問う。

3 第一次産業の人材育成に係る環境について

① はまだ市民一日議会で、子どもたちの水産体験としてサザエなどの海産物を海とふれ合いながら取ったり食べたり出来ないものかと質問があった。課題もあると思うが、可能性について問う。

② 林業体験に関する若い市民の声で、木の苗を植えて、育てて、伐って、使うまでの循環を急峻な山ではなく、子どもたちも参加しやすい耕作放棄地等で体験できないか可能性と課題について問う。

発言No.

4

受付No. 4

令和5年11月20日

8時19分 受付

一般質問発言通告書

議席番号 10 番

氏名 串崎 利行

答弁を求める者

(○をつける)

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1 農業の振興について

(1) 有機農業の普及について

- ① 政府は「みどりの食料システム戦略」の一環で、有機農業の指導技術や助言を行う有機農業指導員の育成に力を入れている。指導員は、栽培技術や有機 JAS 認証の取得について、現場で指導・助言を行い、有機農業の面積拡大を目指す。環境に負担をかけない有機農業の拡大は、指導員の養成が鍵とを感じるが、市の考えを伺う。

(2) 新規就農者について

- ① 農林水産省がまとめた 2022 年の新規就農者は、前年より 12%減、統計データのある 2006 年以降最少となっている。新規就農者について市の状況を伺う。

(3) 所有者不明農地について

- ① 全国の田畑を合わせた所有者不明農地が全耕地面積の 24%を占めることが、農林水産省の調査で分かった。背景に相続後の未登録や相続放棄があり、西日本が多いと聞くが、市の状況を伺う。

(4) インボイス制度について

- ① 消費税のインボイス制度が 10 月から始まり、農業分野の影響が特に大きいと聞くが、市の状況を伺う。

2 障がい者の休日活動における送迎について

- ① 障がい者が休日を過ごす場所（日中一時預り事業所等）への移動について、浜田市では事業者が送迎対応をすることができないため、障がい者の保護者が送迎さ

れているが、中山間地域においてはとても厳しいことだという声を聞いた。島根県内では、すでに日中一時預り事業所が独自に送迎できるよう、送迎加算対応をされている地域がある。市も送迎加算対応するべきと感じるが、考えを伺う。

発言No.

5

受付No. 11

令和5年11月22日

9時20分 受付

一般質問発言通告書

議席番号 17番

氏名 永見 利久

答弁を求める者 (○をつける) 市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長
農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1、人口減少対策と定住について

浜田市の人口は、平成17年の市町村合併時には63,527人いたが、今年8月末の人口が5万人を割り49,956人となった。今年度当初予算では、若者の移住定住策を強化し、人口減少のストップを図るため、若者支援ファンド事業により、若者世代の移住・定住及び仕事の創出・住まいの創出など人口減少対策を図ることとされたが、これに関連した質問を致します。

(1)人口減少対策について

- ① 総合振興計画の浜田市の人口推計では2025年に51,379人と予測されているが2023年に人口5万人割れに至った。この急激な人口減少についての見解を伺う。
- ② これまでの人口減少に対する対策について伺う。

(2)移住・定住対策について

若者支援ファンド事業で「若者が暮らしたいまちづくり」に繋げ、若者の定住及び人口社会減を図る取組について質問を致します。

- ① 若者の移住・定住人口の創出への取組について伺う。
- ② 雇用の場などの就労支援について伺う。
- ③ 居住環境の整備状況について伺う。
- ④ その他若者世代への支援の状況について伺う。

2、公共交通について

地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の改正に伴い、地域公共交通計画を策定することが努力義務化されました。公共交通について、今まで何回か質問させていただきましたが、公共交通計画の進捗状況や地域公共交通の支援について質問をさせていただきます。

- ① 浜田市が考える公共交通のあり方について再確認致します。
- ② 地域公共交通計画は令和 6 年から令和 11 年までの 6 年間ということだが、現時点での進捗状況について伺う。
- ③ 今年 1 月末に、市内タクシー事業者が営業を終了された。そして、以前にも 50 年の歴史ある中山間地域のタクシー事業者が休業、また、今年の年末、市内のタクシー事業者が営業を終了される。利用者の減少、人手不足、そして運転手の高齢化によるバス路線の廃止、また、タクシー事業者の営業の終了が続いている。このような状況についての市としての見解を伺う。
- ④ バス路線の廃止やタクシー事業者の営業終了に伴う市民生活への影響についての認識を伺う。

3、有害鳥獣対策について

(1) クマの出没に対する取組について

全国各地でクマの人的被害が相次いでいる。3 年前にも、クマ出没の対策について質問させていただきましたが、度重なる報道を受け再度確認も含め質問をさせていただきます。

- ① 前回は、クマがヤギを襲った事例も含め質問をさせていただきましたが、今回、金城地区で人身事故が発生した。クマ対策について市長の認識を伺う。